

被爆地への平和派遣

平和の尊さと戦争の悲惨さについて学び、平和への意識を高めていただくため、次代を担う子どもたちと保護者(7組14名)を、広島と長崎へ隔年で派遣しています。



原爆ドーム(広島市)

今年、8月5日~7日に広島を訪れ、原爆死没者慰霊式・平和祈念式への参列、平和記念資料館や被爆碑の見学を行い、被爆体験も聞きました。

●今年広島へ派遣された皆さん

- ▶岩井智子さん、咲嬉さん(牛込仲之小6年)
- ▶小野栄子さん、敏子さん(東京創価小5年)
- ▶菊池孝世さん、慧也さん(戸山小5年)
- ▶酒井彩子さん、春奈さん(西早稲田中1年)
- ▶佐藤光津江さん、小町さん(戸塚第一小6年)
- ▶平田正子さん、菜都子さん(東戸山小5年)
- ▶吉村幸枝さん、幸菜さん(落合第一小6年)

平和派遣報告会

今年の平和派遣に参加した皆さんが、広島で体験したことを発表します。発表後には、早稲田少年少女合唱団による、平和をテーマにしたコンサートがあります。

【日時】10月8日(日)午後1時30分~4時30分

【共催】新宿区平和派遣の会

【会場・申込み】当日直接、戸塚地域センター(高田馬場2-18-1)へ。未就学児も入場できます。



【問合せ】総務課 総務係(本庁舎3階) ☎(5273)3505・☎(3209)9947へ。

後世に伝えたい 戦争体験

「孫たちへの証言、東京空襲 新宿が地獄になった5月25日」

【区の担当課】総務課 総務係(本庁舎3階) ☎(5273)3505

3月10日の「第27回東京都平和の日記念式典」で、東京空襲被災者代表として語られた、佐久間國三郎さん(写真。北新宿三丁目在住、終戦時16歳)の戦争体験談を紹介いたします。



1945年(昭和20年)4月13日の空襲で淀橋地区柏木五丁目(現在の北新宿四丁目)淀橋市場一帯が焼野原になった。幸い我が家は柏木四丁目(現在の北新宿三丁目)だったので焼失をまぬがれた。今後空襲があったら淀橋市場に逃げると決めていた。

家族は10人で、私は三男で15才、戦闘機の部品を作る工場で少年工として働いていた。兄2人は陸軍と海軍に入隊しており、2人の弟妹は国民学校の3年生と1年生で、学童集団疎開で草津温泉に行っていたので、自宅では心臓を患っていた両親と妹2人と弟1人、それから私の6人暮らしであった。

5月25日朝8時30分頃、すでに「警戒警報」、「空襲警報」が発令されていた。家から外に出て空を見上げると、B29一機が1万メートル上空を4本の飛行機雲を引いて偵察に

やってきて、悠々と去って行った。家の中に入り家族6人で話合った。「今晚は99パーセント空襲は間違いないと思う。夕食は早めに。」と、ちゃぶ台には茶碗が6個だけ、茶碗の底にはわずかなご飯粒の重湯なので箸はいらぬ。「兵隊さんいただきます。」と一気に飲みすると、すぐに「ごちそうさまでした。」と食事を終えた。

午後11時30分頃空襲警報のサイレンが鳴り始めた。同時に、低く腹に響くB29の爆音が聞こえてきた。「ほら来た市場に逃げるぞ。」と叫び、家族一緒に弟を背負って市場を目指した。すでにB29の焼夷弾爆撃が始まっていた。焼夷弾には麻製の布がついていて、それに火がつき燃えながら、ガザガザと雨あられのように頭上に降ってくる。まるでメラメラと燃える火の玉が落ちてくるような光景であった。すでに大久保駅方面の空が明るくなり、バリバリと家が燃えながら火の手が迫ってくる恐怖と闘いながら、両親を引きずるように市場に向かったが、限界である。中央総武線の「鎧ガード」の高架下のどぶの中に家族6人がもぐりこんだ。ガード付近で焼夷弾の直撃を受け数人が亡くなっていた。

頭上ではB29の爆撃音と高射砲音が響く。機関砲が「バンバン、ドン、ガンガン」と激しい銃声をあげる。高架線には電車が停車していて、電車と民家からの火の粉が雨あられとドブの蓋の隙間に落ちてきた。もう逃げ場がない。弟妹が「怖い怖い」「死ぬ死ぬ」と泣き叫ぶ。夢ではない、生き地獄だ。この悲惨な状況を忘れてはならないと心に誓った。ドブの中に煙が充満してきたので、市場に逃げ込んだ。見ると焼夷弾を投下していたB29が超低空で悠々と飛んでいて、銀色の大きな胴体に真紅の焰が反射してアメリカの星のマークとUSAの横文字がハッキリ見えた。市場は工事中で、穴が数か所あり、どこも人で溢れていたが、強引に入った。

夜が明けて我が家に戻ったが、辺りを見渡すと、真っ平で何も無い、360度の地平線だ。東側に高架線と新宿の二つのデパートの無残な残骸があり、西側に富士山が見えた。ほっとしたもの、その日は悲しくなると、富士山に向かって「戦争をやめてくれ」と叫んだ。

今年、戦後72年目に当たりますが、あのような悲惨な戦争を二度と繰り返してはいけない。決して忘れてはいけない。これからも平和の尊さと命の大切さを後世に伝えていく事が、私達戦争体験者の使命だと思っています。

【対象】認知症サポーター養成講座を修了し、本講座受講後に区内施設等でボランティア活動ができる方、30名

【内容】認知症の基礎知識、施設職員・認知症介護者の体験談、区内認知症高齢者施設でのボランティア実習

【申込み】電話かファックス(4面記入例のとおり記入)で、8月17日(木)~9月29日(金)に区社会福祉協議会地域活動支援課 ☎(5273)3082 ☎(5273)3082 へ。応募者多数の場合は抽選。

【縦覧期間】8月28日(月)~9月11日(月)

【対象】認知症サポーター養成講座を修了し、本講座受講後に区内施設等でボランティア活動ができる方、30名

【内容】地区計画・第一種市街地再開発事業・高度利用地区・高度地区・防火地域及び準防火地域について

【費用】300円(型紙代等)

【対象】区内分譲マンションの管理組合役員、区分所有者

振り込め詐欺撃退の強い味方

自動通話録音機を無料で貸し出します

9月1日 受け付け開始

先着500台

区内在住でおおむね65歳以上の方のいる世帯が対象です

区内でも、オレオレ詐欺や還付金詐欺等の振り込め詐欺が多発しています。振り込め詐欺では、犯人から電話で連絡があることが多いため、なるべく犯人との接触(会話)をなくすことが効果的です。

警告メッセージが流れ、通話内容を録音する「自動通話録音機」を、区危機管理課と区内の4警察署で無料で貸し出します。

【問合せ】区危機管理課危機管理係(本庁舎4階) ☎(5273)3532へ。

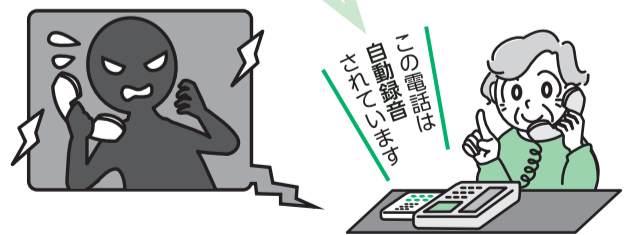
- ◆電話機と電話線の間接続
- ◆取り付け工事や工具は不要



着信時に自動で「この電話は、振り込め詐欺等の犯罪被害防止のため会話内容が録音されます。」などの警告メッセージが流れます。

【録音可能時間】最大60時間(最大2,000件)

【電気料金(申請者負担)】年間約323円



申込み

9月1日(金)から事前に電話予約の上、直接、区危機管理課危機管理係、牛込警察署(南山伏町1-15) ☎(3269)0110・新宿警察署(西新宿6-1-1) ☎(3346)0110・戸塚警察署(西早稲田3-30-13) ☎(3207)0110・四谷警察署(新宿1-26-12) ☎(3357)0110へ。印鑑・本人確認ができるもの(運転免許証等)をお持ちください。